

報道関係各位

2014年11月13日

**TOMODACHI インターンシップ・プログラム実施に貢献
日米関係強化に寄与 ～テンプル大学ジャパンキャンパス**

2014年11月13日 - キャロライン・ケネディ米国駐日大使が本日発表した通り、米国ペンシルベニア州フィラデルフィアに本校を置くテンプル大学ジャパンキャンパス（TUJ／東京都港区／学長ブルース・ストロナク）はTOMODACHI イニシアチブと連携し、日本に米国からの学生招聘を促進する新たなインターンシップ・プログラムを実施します。このプログラムは今年4月に安倍首相とオバマ米大統領が発表した共同声明の内容が反映されたもので、米国の学生に日本でインターンシップを行う機会を増やすための施策です。TUJは、2020年までに日米間の学生交換を倍増するという両国の合意で設定された目標値達成のため、能動的な役割を果たします。

TUJは1982年に創設され、日本で唯一4年制の学部課程と修士および博士課程を提供する外国の大学です。米国大使館やGE、デルタ航空、IBM、AIG保険など官民領域の広分野において長年にわたり培われたインターンシップ・プログラムの経験を最大限に活かします。インターン生たちは1学期間に140～184時間スポンサー企業／団体にて研修を行い、夏学期は10週間、秋・春学期は14週間の間に3～4単位を取得します。

TOMODACHI イニシアチブは各インターン生に対し5,000米ドルを上限とする奨学金を授与するほか、日米関係強化に即した課題において他の日本人学生や米国人学生と交流する機会を提供します。TUJを含む、正式認定を受けた大学課程に現在在籍中のすべての米国人学生から本TOMODACHI インターンシップ・プログラムへの応募を歓迎します。詳しくは下記リンクをご覧ください。

<http://www.tuj.ac.jp/career-support/students/tomodachi-internship-program.html>（英語のみ）

◆ TOMODACHI イニシアチブについて

TOMODACHI イニシアチブとは、公益財団法人 米日カウンシルと東京の米国大使館が主導する官民パートナーシップです。東日本大震災後の日本の復興支援から生まれ、教育、文化交流、リーダーシップといったプログラムを通して、日米の次世代のリーダーの育成を目指します。

TOMODACHI イニシアチブ公式ウェブサイト：<http://usjapantomodachi.org>

<本件取材に関するお問い合わせ>

テンプル大学ジャパンキャンパス 広報・マーケティングサポート部 広報担当：三田

電話：03-5441-9801 メール：tujpr@tuj.temple.edu